２０１８年5月２１日

株式会社 山陰合同銀行

２０１８年度上期　森林保全活動「ごうぎん希望の森」開催について

山陰合同銀行（頭取 石丸 文男）では、鳥取・島根両県で借り受けている６ヶ所の森林「ごうぎん希望の森」において、今年度上期の森林保全活動を下記日程で開催しますのでお知らせします。

当行は、ＣＳＲの取り組みにおいて長期的な視野に立ち、２００６年から郷土の自然を守る森林保全活動に積極的に取り組み、今年で１２年目を迎えます。

昨年度までの活動参加延べ人数は７，４２４人を数え、当行を代表する社会貢献事業に発展しています。具体的な活動としては、当行の役職員やその家族が山陰両県の「ごうぎん希望の森」に年２回ボランティアとして入り、実践的な森林保全活動を行っています。

この活動は、近時注目される『ＳＤＧs』（持続可能な開発目標）を達成するためのゴールの一つ「１５：陸の豊かさも守ろう」の実践であり、更には「１３：気候変動に具体的な対策を」、「１４：海の豊かさを守ろう」にも繋がる活動であると考えます。これからも当行は、『ＳＤＧs』の考えを積極的に経営戦略に取り入れ、地域のリーディングバンクとしての社会的責任を果たしてまいります。

記

〈活動概要について〉

日　　時	活動場所・森林の名称	活動内容	参加予定人数
2018年5月26日（土） 9:40～12:00	鳥取県東伯郡三朝町 「ごうぎん希望の森・三朝」	三朝温泉街近くの会場で、森林整備と景観保全に取り組みます。	80人
2018年5月26日（土） 9:40～12:00	島根県大田市大森町 「ごうぎん希望の森・石見銀山」	「石見銀山遺跡」周辺森林の景観保全に取り組みます。	90人
2018年6月2日（土） 9:40～12:00	鳥取県西伯郡伯耆町 「ごうぎん希望の森・大山」	主幹線道路沿いの会場でヒノキの植栽・整備と景観保全に取り組みます。	150人
2018年6月16日（土） 9:40～12:00	鳥取県八頭郡智頭町 「ごうぎん希望の森・智頭」	伐採された後の森林に広葉樹を植栽し、森の再生に取り組みます。	70人
2018年6月16日（土） 9:40～12:00	島根県浜田市旭町 「ごうぎん希望の森・旭」	伐採された後の森林にクヌギを植栽し、歩道・階段等の林内整備に取り組みます。	70人
2018年6月23日（土） 9:40～12:00	島根県松江市西忌部町 「ごうぎん希望の森・千本ダムの里」	竹に覆われた森林を広葉樹の森に再生します。	150人

※上記の６ヶ所の森林は、当行が鳥取県の「とっとり共生の森育成支援事業」と島根県の「しまね企業参加の森づくり事業」に参画（それぞれ当行が参画１号）し、両県ならびに関係市町村のご協力により借り受けているものです。そして、この森林保全活動に対しては、地域の森林組合をはじめ多くの方々のご理解とご協力をいただいています。

以上